

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント (※お手数お掛けしますが、ご意見いただけ たらと思います。)				
			実施状況										
			でき ている	い ほ る で き て	いい こ き と ど が い 多 な	い 全 く な い で き て							
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]													
(1) 理念の明確化													
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている		○				当法人の運営方針でもある「その人がその人らしく、住み慣れた家で安心して暮らす」を掲げて、少しでも長く在宅生活が継続できるよう、サービス提供を行っております。	・法人理念が職員間で共有されている印象です。				
(2) 適切な人材の育成													
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○				一部のスタッフの中には、従来型のサービスと混同してしまうことがあるため、会議や新規ご利用者様のサービス組み立ての際などに一緒に行うなどしてその特徴について理解してもらうように努めています。	・訪問介護との明確な違い、特性を上手く説明してくれる方もいます。				
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための体系的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している			○			オペレーターの育成が課題となっております。特にこの数年はコロナ禍に置いて、外部研修を控えていた傾向にありましたが、リモートでの参加などでスタッフに育成に臨んでまいります。	・オペレーターの声掛けで安心される利用者、家族もいる印象です。				
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している			○				・ヘルパーの特徴と利用者様の相性をみてくれています。				
	5	介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保		○				一部の事業者同士でチャットワーク等を活用することで、事務所にいなくとも情報の共有を行っています。また、サービス担当者会議やその内容をヘルパー会議等でも議題にし、訪問時にも特変あれば申し送りを共有、実施しています。					

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできてい	ときが多い	全くできてい		
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている		○			ご利用者様のご希望に合わせて、その都度対応しております。	利用者との相性をみながら、訪問者を決めている印象
	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている			○		今年度も開催予定月に、ご利用者、スタッフ共に感染者が出たこともあり、今年度の初回開催が11月までずれ込んでしまうなど、適切な間隔での開催は出来ておりません。開催時に皆様からいただいたご意見等は、事業所の運営に生かさせていただきます。	
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている		○			ICT導入し、訪問時のご様子など、スタッフ間で情報共有をしています。外部への報告についても、スマケアを見ていただいたり、チャットワークの活用、また必要に応じて電話、メール、FAX等の方法で情報の共有に努めています。	・スマケアで家族、ケアマネジャーと情報共有できるので助かっています。急な時はFAX、電話で連絡とれています。 ・介護・医療の連携でもICTツール活用が言われています。いち早く導入をされている印象で、すばらしいと思います。
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○			定期的なヘルパー会議の中で、安全運転についての話しや、災害時の対応について研修という形で実施しています。建物内にて定期的に開催される防災訓練についても、可能な限り参加させていただきます。	
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている		○			定期的なヘルパー会議の中で、個人情報の取り扱いについて、研修を実施しています。	

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント				
			実施状況									
			できている	ほぼできてい	ときが多い	全くできてい						
Ⅱ 過程評価 (Process)												
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供												
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成												
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護画面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○			可能な限り、ご希望に沿ったサービス提供を心掛けております。	・施設、ケアマネ作成の24時間シートの活用				
	12	介護・看護の画面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている		○			可能な限り、ご希望に沿ったサービス提供を心掛けております。					
	13	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成		○			状況に合わせて計画の作成、立案を行います。					
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている			○			・日々の変化の気つきを情報共有し、他職種からのアセスメントで今後を予測しやすくなるのではないかと。				
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し												
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			体調不良時や看取りで最期が近い時など、その状況に合わせて訪問、調整を行っています。時間帯によってはケアマネジャーへの報告が事後報告になったこともあります。	・状態によって適宜対応してくれています。・看取り期に対するケアの質が高いと思います。				
	16	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映		○			毎月末にモニタリング実施、ケアマネジャーへの報告を行っております。必要に応じては訪問看護へもアドバイスをいただいております。	・毎月かならず報告を受けています。				

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできてい	ことで多	なくできてい		
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○			ご利用者様で変化があった時など、看護師から助言をいただいております。	
	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○			お薬のことも含めて、その都度アドバイスをいただけたら、相談させていただいています。	・医療機関、医療者との情報共有がしっかりとできています。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等にはサービスが「利用者等の在宅生活の継続と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			契約時や担当者会議など、サービスの導入前に説明等行っております。	契約の時に同行すると説明しています。
	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等により十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○			計画書を説明する際、具体的な目標、ケア内容を説明した上で、同意の署名をいただいております。	
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○			特変等があれば、その都度ご家族様へも報告・相談させていただいております。	スマケア活用で家族も安心されている。

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント			
			実施状況				コメント			
			できている	ほぼできている	いいできている	全くできていない				
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント										
(1) 共同ケアマネジメントの実践										
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○			ケアマネジャーとも相談させていただいた上で決定させていただいております。			
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内でのフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている		○			特変等も含めて、必要時にケアマネジャーへの報告、相談をさせていただいております。			
	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○			ヘルパーからの情報、普段の会話から貴重なインフォーマルな関わりを情報提供いただくことが多い。			
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供							・担当者会議にはなるべく参加していただいているので、助かっています。			
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献										
利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている（※任意評価項目）			○		担当者会議で必要時に提案を行っています。			
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている（※任意評価項目）			○		・退院前カンファレンスに参加していただけると、日常をしているので、助かります。			
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている（※任意評価項目）			○		退院の際など、連絡、連携がうまくとれていないことがありました。			

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできてい	できていない	全くできてい		
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている		○			事務所で閲覧できるとともに、法人ホームページにも掲載させていただいております。	ホームページで確認出来ました。・情報発信、開示を意識して行われていると思われます。
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		新規契約時など、ケアマネジャーの方へパンフレット等で当該サービスの紹介、説明をさせていただいております。	・地域活動にも取り組まれている時に周知されている。
(2) まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している			○			
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている		○			令和4年度より、月平均で10名の方に対して地域提供が行えております。ご自宅での看取りの方も含めて、今後も地域提供を展開していく予定でおります。	地域で定期巡回が利用できる選択肢があることが心強いです。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)						

自己評価・外部評価 評価表

2024年11月 開催

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	いほ るほ で きて	いい こと が い 多 な い	でき ない で きて		
Ⅷ 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○			自宅で過ごしたいと希望される方、看取りの方も含め、達成できたと思います。	・家族への介護指導も含めて行ってくれるので、ニーズが把握しやすいです。
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		○			緊急コールにも対応することで、ご利用者様、ご家族様の安心感につながっていると思います。	・夜間など「何かあった時」の不安が家族から聞かれることが多いので、対応できる事業所は頼みやすいです。 ・介護サービスの中で緊急対応が出来るのは、特徴であり、魅力だと思えます。もっと知ってもらえるといいと思います。

会社名：ヘルパーステーションあい

氏名：浮田 寿生